

## 森美樹展 MORI Miki Exhibition

会期 | 2013年11月12日 [火] —12月14日 [土] 11:00 - 17:00 日・祝日休廊

会場 | Gallery of The Fine Art Laboratory

〒187-8505 東京都小平市小川町 1-736 武蔵野美術大学 2号館 1階

企画 | 武蔵野美術大学日本画学科研究室

※11月14日 [木] 16時30分よりアーティストトーク、レセプションを行います。

### 「森 美樹の絵画」

森美樹が好んで描く百合やヒメジョオンなどの路傍の草花、それらはまるで人々がそこに存在するかのように描かれている。虚空を見つめる人物は空間に静かに佇み、草花との対話を楽しむように、それはあたかも画家自身の孤独な心を映し出しているようでもある。壁画のような硬質な絵肌、遠近を持たない平面性や空間性は、13世紀フィレンツェの画家ジョットが描いた「小鳥に説教をする聖フランチェスコ」の絵画を思い出す。

森美樹の静謐な絵画は、見る側を果てしない物語の世界に誘う。

内田あぐり（武蔵野美術大学日本画学科教授）

### 【作家略歴】

森美樹 MORI Miki

1968年 徳島県生まれ  
 1994年 関会 (MSBサロンギャラリー他 / '03)  
 1995年 武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻日本画コース修了  
 1996年 日春展初入選  
 日春展奨励賞 ('05~'07, '13)  
 1999年 菅橋彦大賞展 ('08)  
 日展初入選  
 2004年 渺渺展 (藤屋画廊他 / ~'12)  
 2005年 迪展 (ギャラリーセイコウドウ / 以後隔年)  
 2007年 日展特選  
 2008年 第27回損保ジャパン美術財団選抜奨励展 (損保ジャパン東郷育児美術館)  
 2009年 日春展日春賞  
 個展 (光画廊)  
 手の上の渺渺展 (はぐろ洞 / ~'12)  
 子の星日本画展 (松屋銀座美術画廊 / '11, '12)  
 2012年 第5回東山魁夷記念日経日本画大賞展 (上野の森美術館)  
 現在 日展会友

gallery FAL(gallery of The Fine Art Laboratory)/gFAL (ジーファル) は 2002 年に発足した武蔵野美術大学内のギャラリーです。油絵研究室を企画母体として、日本画学科研究室、彫刻学科研究室、版画研究室の協力により、展覧会の企画運営を行っています。新しいスペースへの移転のため、2006 年から一時活動を休止していましたが、2008 年度から新校舎 2 号館 1 階にリニューアルオープンいたしました。gFAL は本学の卒業生を中心とした有望な若手アーティストの表現の発信地であり、開かれた大学内ギャラリーとして機能していくことを目指しています。また、「ラボラトリー/実験室」という名が示すとおり、参加アーティスト、企画者、観客、それぞれにとってスリリングな実験の場でもありたいと考えています。本格的に活動を再開した gFAL の活動にご期待下さい。